

## 1 小単元名 店ではたらく人

## 2 小単元について

本小単元は、学習指導要領第3学年の内容(2)「地域の人々の生産や販売について、見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする」を受けて設定したものである。さらに内容(2)ア「地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること」、イ「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり」を取り扱うものである。この内容は、地域の中でも販売に携わる仕事である店に焦点を当て、地域には販売に関する仕事をしている人々がおり、自分たちの生活と関連づけて捉えさせることをねらいとしている。

児童はこれまで、さまざまな地域の学習を行ってきた。前単元「わたしのまち みんなのまち」では、どんな場所に店が多いのかということや、千葉市の各地域の特色について学んだ。また、本単元「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、パン工場に見学に行き、パン工場で働く人の努力や工夫、他地域とのつながりを学習してきた。

本学級の多くの児童は、地域に多くの店があることを知っており、店の名前をいくつも答えることができる。しかし、店の名前は知っているものの、買い物に行くことがほとんどないという児童がクラスの半数を占め、その店がどんな店なのかということや、他の店との違いについて理解している児童は少ない。家族と買い物に行く際、なぜその店を選ぶのかということについては、ほとんどの児童は、近いからなど地理的条件を挙げており、チラシやカードのポイントといった客を集めるための店の工夫について意識している児童は少ない。さらに、食の安全性を考えたり、品質を意識したりして買い物をしている児童はほとんどいないといえる。

そこで、本小単元では、地域の店の特徴や人々の販売の仕事の様子に関心をもたせ、それらの仕事自分たちの生活と深くかかわりのあるということに気付かせたい。そのために、まず、1週間の自分の家の買い物調べをし、クラスでグラフにまとめ、どこの店に買い物に行っているかを捉えさせる。そして、買い物調べで最も利用されたマルエツを取り上げ、学習を進めていく。いろいろな店があるのに、なぜマルエツを選んで買いに行くのかという課題意識をもたせたい。次に、その課題を解決していくために、実際に、いろいろな店に見学調査する活動を取り入れ、店の工夫に気付かせていきたい。しかし、ただ見学に行くだけでは、学習に必要な店の努力や工夫に気づかない可能性もある。そのため、見学に行く前に、アジがトレーに入れられて売られている理由を、手で触ったり、においをかいだりするなどして考えるという活動を取り入れる。この学習に加え、食料品売り場の絵や写真から、店で働く人の様子について気付いたことを話し合うという活動を取り入れる。これらを行うことで、働く人の様子や、商品陳列の工夫、買う人の立場を考えた売り方の工夫という見学の視点に気が付き、調べる意欲につながると考える。さらに、この学習を通して、店の他の努力や工夫を調査してみたいという児童の思いや願いを広げていくことになるだろう。また、グループごとに見学したい内容を話し合うという活動も行う。見学したい内容が本当に学習に意味のあることなのかを話し合うことにより、どういったことを見学してくればよいのかという視点をより明確に理解させることができる。そして、実際に見学に行き、販売者側は、消費者の願いを実現し、多くの客に来てもらうために

さまざまな工夫や努力をしていることを捉えさせたい。

これらの学習を通して、店の人の工夫や努力を知り、商品の品質、安全性を意識した買い物ができるといった賢い消費者としての資質を身につけさせたい。

### 3 児童の実態（男子11人 女子19人 計30人）

#### ① 買い物にどのくらい行きますか。（家の人と一緒に行くことも含む）

毎日（0人） 週に5・6回くらい（1人） 週に3・4回くらい（7人）  
週に1・2回くらい（8人） ほとんど行かない（14人） 行ったことがない（0人）

#### ② お店で何をよく買いますか。

食べ物…26人 文房具…2人 洋服…1人 プレゼント…1人

#### ③ お家の人はどこによく買い物に行きますか。（複数回答可）

マルエツ…12人 ヤックス…7人 アリオ…7人  
トップマート6人 セブンイレブン…5人 マミーマート…1人

#### ④ その店に家の人が行く理由は何だと思えますか。（複数回答可）

近いから…16人 よくわからない…6人 品ぞろえがいい…4人 安いから…4人  
ポイントがたまるから…2人 行き慣れているから…1人 家の人働いているから…1人  
肉がおいしいから…1人 特価市があるから…1人

#### ⑤ どんなことに気をつけて、お客さんは買い物をしていると思えますか。

わからない…12人 節約…9人 食材の新鮮さ…4人 栄養のバランス…2人  
賞味期限…1人 混入物がないか…1人 盗まない…1人

#### ⑥ お店の人は、お客さんにたくさん来てもらうためにどんなことをしていると思えますか。

わからない…12人 他店より安く…6人 品ぞろえをよくする…4人  
セール…2人 ちらし…2人 ティッシュを配る…1人 CM…1人  
店内をきれいに…1人 ポイントカード…1人

#### ⑦ スーパーに売られている次の食べ物の生産地は、どこだと思えますか。

<キャベツ>

畑…20人 わからない…7人 群馬県…1人 栃木県…1人 千葉県…1人

<バナナ>

外国…8人 わからない…8人 果樹園…7人 南の国…5人 フィリピン…2人

#### ⑧ 買い物上手になるためには、どんな店で買物をすればよいと思えますか。

わからない…12人 安い店…7人 健康に気遣いができる店…2人 国産が多い店…2人  
広い店…2人 セールがある店…1人 評判がいい店…1人  
1度買っておいしかった店…1人 ポイントがたまる店…1人

#### 《実態の考察》

本学級では、買い物によく行く児童もいるが、ほとんど行かない、行ったことがないという児童が約半数を占める。また、家の人と買い物に行くことはあるが、ただ買い物についていっただけで、なぜ家の人とその店によく行くのか理解していない児童がほとんどである。販売者側である店が、お客さんにたくさん来てもらうために行っている工夫についても、何人かはチラシやセールなどに目を向けているが、わからないという児童がやはり多い。そのため、調べる視点に気付かせ、実際

に店へ見学に行くという活動を単元に取り入れる。その活動により、多くのお客さんに来てもらうために、店がさまざまな工夫や努力をしているということに気付かせたい。

食材の産地についてだが、まだ地域の学習を深くしていないせいも、キャベツやバナナの産地を、多くの児童が土地名ではなく、畑や果樹園と答えていた。見学の際に、商品に書かれた土地の名前をメモさせたり、商品の袋や段ボールを教室に掲示したりするなどして、店に並ぶ多くの品物は、国内のみならず海外も含めて、他地域とのかかわりによって成り立っているということを理解させたい。

どんなことに気をつけてお客さんは買い物をしているかということについては、わからないと答えている児童がクラスの半数近くを占める。答えた児童でも、値段にこだわるばかりで、食材の安全性や品質に目を向けて商品を購入している児童はほとんどいない。買い物上手になるための店選びでも、同様のことが言える。買物をする際には、食材の安全性や品質に配慮して商品を選ぶことができるようになるなど、賢い消費者としての資質を身につけさせたい。

#### 4 小単元の目標

- スーパーマーケットなどにおける販売の仕事を観察したり調べたりして、販売の仕事の特色や、自分たちの生活を支えていること、他地域とのつながりを理解し、消費者の願いにこたえた販売の工夫や、自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。
- 地域の販売の仕事の様子を見学・調査したり、資料を活用したりして具体的に調べ、グラフや白地図などにまとめるとともに、これらの仕事と自分たちの生活とのつながりについて考えたことを適切に表現する。

#### 5 小単元の評価規準

評価の観点	評価規準
社会的事象への 関心・意欲・態度	○地域の人々の販売の仕事の様子に関心をもち、意欲的に調べようとしている。 ○販売の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとしている。
社会的な思考・判断・ 表現	○地域の人々の販売の仕事の様子に問題意識をもち、進んで学習問題や予想、 学習計画を立て、学習の見通しをもって追究している。 ○販売の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。
観察・資料活用 の技能	○販売の仕事や自分たちの生活とのかかわり、他地域とのつながりなどを具体的に調べている。 ○地域の人々の販売の仕事の様子について必要な情報を集めて読み取り、わかったことをグラフや白地図などにまとめている。
社会的事象について の知識・理解	○地域には販売に関する仕事があり、自分たちの生活を支えていることや他地域とのかかわりをもっていることがわかる。 ○地域の人々による販売の仕事の特色や、工夫がわかる。

#### 6 小単元の指導計画（15時間扱い）

過程	時間	主な学習活動と内容	評価の規準
	1 課外	○買物をした経験について話し合い、買物調べの仕方を理解する。 ○自分の家の1週間の買物調べをする。	☆販売の仕事に関心をもち、進んで買物調べをしようとしている。（関意態）

つ か む	2	<p>○買い物調ベをグラフや絵地図にまとめ、自分の家の買い物について気づいたことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物に行くお店が違う。</li> <li>・コンビニエンスストア(セブンイレブン)にも行っている。</li> <li>・なぜマルエツに行く人数が多いのだろう。</li> <li>・ヤックスに行く人も多い。</li> <li>・店によって違いがあるのかな。</li> <li>・何か秘密があるのかな。</li> <li>・何か工夫をしているのかな。</li> </ul>	<p>☆グラフや絵地図から、結果を読み取っている。(技能)</p> <p>☆スーパーマーケットがよく利用されている理由を、買い物調ベの結果から予想し、学習課題を考えている。</p> <p>(思判表)</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">マルエツなどのお店で働く人は、どのような工夫や努力をしているのだろうか。</div> <p>○課題に対する予想や解決策を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パン工場のように、衛生面に気をつけているのかな。</li> <li>・おいしい商品を作っている。</li> <li>・安売りなどをしている。</li> <li>・チラシなどを出している。</li> <li>・見学にいったらわかるかな。</li> </ul>	
調 べ	3 本時	<p>○見学の視点に気づく。</p> <p>□トレーに入れられたアジを見て、なぜ、アジがトレーに包装され売られているかという理由を調べる。</p> <p>(買う人の立場を考えた売り方の工夫)</p>	<p>☆店では、消費者が買いやすいように工夫をしていることに気づき、調べる意欲をもっている。(関意態)</p>
	4	<p>□食料品売り場の絵や写真から、店で働く人の様子について気づいたことを話し合う。(店で働く人の様子・商品陳列の仕方)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品を並べている人がいる。運んでいる人もいる。</li> <li>・レジ係の人は1人だけでない。</li> <li>・試食コーナーで売っている人もいる。</li> <li>・店の奥で何か作っている人がいるのかな。</li> <li>・食材はどこから来ているのかな。</li> </ul>	<p>☆絵や写真から、店で働く人の役割や、商品陳列の仕方に工夫があるということに気づき、ノートに書いている。(思判表)</p>
る	5	<p>○調べる内容をグループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店の人に(商品を売るための工夫、環境に配慮した商品、売れるようにするためには、仕事内容、従業員の数等)</li> <li>・観察(品ぞろえ、陳列の工夫、働く人の様子、周囲の様子、産地等)</li> <li>・お客さんに(買いたい商品、店への願い、なぜこの店を選んだか、どこから来たか等)</li> </ul>	<p>☆個々の調べたいことをもとにグループで話し合い、具体的に調べたい内容を決めることができる。(思判表)</p>
	6	<p>○見学計画をもとにマルエツを見学し、売り場の様子や品物の産地について、メモをとりながら調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マルエツで働く人にインタビューをし、働く人の工夫につ</li> </ul>	<p>☆見学計画にもとづいて見学し、陳列や表示、品ぞろえなどの工夫について発見した</p>

	7	<p>いて調べる。</p> <p>○お客さんにマルエツを選んで買い物をしている理由をインタビューして聞く。</p>	<p>ことや新たな疑問点をメモしている。(技能)</p>
ま と め る	8	<p>○マルエツで見つけてきたもの、わかったことなどを班ごとに話し合い、項目ごとにノートにまとめ、発表する。</p>	<p>☆見学を通してわかった売り場や働く人の工夫をノートに適切にまとめている。(技能)</p>
	9	<p>・店の人に ・観察 ・店の人に</p>	
調 べ る	10	<p>○いろいろな種類の店について話し合う。</p> <p>・コンビニエンスストア ・個人商店</p> <p>・ショッピングセンター ・商店街</p> <p>課外 ○他の店はどんな工夫や努力をしているか調べる。</p>	<p>☆いろいろな種類の店の工夫や努力について、自分なりの予想を考えている。(思判表)</p>
ま と め る	11	<p>○紹介カードを使って、調べたことを伝え合う。</p> <p>・コンビニエンスストアは24時間営業だ。</p> <p>・ショッピングセンターや商店街は、自分が買いたいさまざまな種類の商品も買える。</p> <p>・アリオなどは、駐車場が広くて、遠くからもたくさんのお客さんが来られる。</p> <p>・宅配は、店に直接行かなくてもよい。</p>	<p>☆それぞれの店の工夫や努力について調べたことを紹介カードにまとめている。(思判表)</p>
	12	<p>○単元のまとめをする。</p> <p>・お客さんが買いやすいように商品を売っている。</p> <p>・品ぞろえがよい。</p> <p>・店で働く人がきれいに商品を並べている。</p> <p>・店の人は、お客さんの願いに応えようとしている。</p> <p>・それぞれのお店の工夫は違うけど、どれもたくさんのお客さんにきてもらうための工夫だな。</p> <p>お店で働く人は、たくさんのお客さんに来てもらうために、さまざまな工夫をしている。</p>	
い か す	13	<p>○マルエツの店長の話を聞き、店で困っていることを知る。</p> <p>・今まで以上にたくさんのお客さんに来てほしい。</p>	
	14	<p>店長なりきりポスターを書いて、店長の力になろう。</p> <p>○店長になったつもりで、マルエツのよいところを紹介するポスターを書く。</p>	<p>☆今まで学習したことを生かして、マルエツのよいところを紹介しようとしている。(関意)</p>
	15	<p>○作ったポスターを紹介し合う。</p>	<p>☆マルエツのよいところを、ポスターを活用して紹介している。(思判表)</p>

## 7 市教研の研究主題との関連

「みえる・わかる・・・いかす」

よりよい社会の形成に参画する力を育てる社会科学習

本年度主題解明のための方策（市教研社会科部会研究計画案より）

- ① 身につけさせたい力、何を学ばせたいかを明確にし、教材の開発、教材の工夫、単元構成の工夫を行う。
- ② 学習方法、学習形態を工夫し、問題解決的な学習の充実を図る。
- ③ よりよい社会の形成に参画する力を育てる学習指導のあり方を明らかにする。
- ④ 指導と評価の一体化を図る。

本小単元では、研究主題の中から次の点に留意して指導および評価に取り組んでいきたい。

- ① 身につけさせたい力、何を学ばせたいかを明確にし、教材の開発、教材の工夫、単元構成の工夫を行う。

本小単元で児童には、店の仕事が自分たちの生活と深くかかわりのあるものだとすることを学ばせていきたい。そのためには、単元構成の工夫を行って、自分自身で課題や疑問をもち、意欲的に店の工夫を調べられるような環境を作っていくことが大切であると考えます。

まず、クラス内で買い物調べを行い、マルエツの利用者が多いことから、それはなぜだろうという純粋な疑問を児童にもたせる。そして、その疑問を解決していくためにどうすればよいかを考えさせ、店の見学に行きたいという意見を自発的にもたせたい。また、見学の際、ただ見学に行くだけになってしまい、商品を売るための工夫や、商品の陳列の仕方など学習に必要なことを調べられない可能性も考えられる。そのため、見学の視点に気付かせる必要がある。そこで、次の学習を単元に取り入れる。見学前に、アジがトレーで販売されている理由を考えさせるという学習と、食料品売り場の絵や写真から、店で働く人の様子について気づいたことを話し合わせるという学習である。児童にとって身近で、よく給食や家庭でも食べているアジという具体物を教材にすることで、実際に手で触ったり、においを嗅いだりなど五感を使った意欲的な学習ができる。これらの学習により、買う人の立場を考えた売り方の工夫や、働く人の様子、商品の陳列の工夫という見学の視点に気付くことができると考えられる。そして、これらの学習から発展して、他の食品などにも工夫がされているのかと児童の思考を広げていくことにもつながるようにしていきたい。次に、見学したい内容をグループ内で話し合うという学習である。これにより、見学する内容が適切かどうかを考えることができ、見学の視点がより高まると考えられる。

このように、単元構成や教材を工夫することで、児童が進んで、そして意欲的に課題を調べられるようにしていきたい。

- ③ よりよい社会の形成に参画する力を育てる学習指導のあり方を明らかにする。

ただ何となく買い物に行ったり、安さだけを求め買い物をすることが買い物の工夫だと思ったりする児童がクラスの大半を占めている。しかし、現代社会では、商品のインターネット販売も普及しており、どんな商品が信頼できるのかを自分で判断する能力が必要になってくる。児童には、商品を選ぶ際に、値段だけではなく、品質、安全性、環境への配慮を考えて選ぶなど、賢い消費者

としての資質を身につけさせたい。

また、店の努力や工夫を理解するだけでは、販売の仕事と自分たちの生活とのかかわりについて深く学習できないと考える。本小単元では、店の工夫や努力を理解するだけでなく、学習したことをいかし、積極的に社会にかかわろうとする態度を育てていきたい。

そのためには、見学や取材でわかった販売者側の工夫・努力と消費者の願いとの関係をまとめたり、学んだことを自分たちの生活にいかそうとしたりする時間が必要だと考える。そこで、単元の最後に、店長なりきりポスターを作るという活動を行う。まず、マルエツの店長の、今以上にお客さんを呼びたいという願いを知る。そして、店長の力になるために、マルエツのよいところをポスターにまとめて、家族に紹介したり、店長に届けたりするという学習である。このような活動を行うことにより、学んだことを生かし、積極的に社会にかかわろうとする態度が育つと考える。また、自分が販売者側の立場になることで、消費者の願いに応えた商品を考えることもできる。そして、自分が消費者になって商品を選ぶ際も、販売者側の工夫や努力を考慮するようになると思う。値段だけではなく、品質、安全性、環境への配慮を考えて選ぶなど、賢い消費者としての態度を育てることに繋がるだろう。

## 8 本時の指導

### (1) 目標

○店では、消費者が買いやすいように工夫をしていることに気づき、調べる意欲をもつ。

○消費者側や販売者側の立場から、アジがトレーで売られている理由に気づくことができる。

### (2) 展開 (3 / 15)

学習活動と内容	○教師の支援 ◆評価の観点	資料等
1 前時までの学習を振り返り、本時の課題を確認する。	○前時までに立てた学習課題や、クラスの中でマルエツがよく利用されている店だということを想起させるため、掲示物で振り返る。 ○トレーに入れられたアジとラップにくるまれたアジを提示し、トレーアジにはひみつがあることを伝え、児童に興味をもたせる。	前時までの 掲示物  トレーアジ ラップアジ
マルエツでは、なぜアジをトレーで売っているのだろう。		
2 アジがトレーに入れられて販売されている理由を予想する。 ・持ちやすい ・汁が垂れない ・見た目がいい	○理由が考えられない児童には、トレーに入れられていないアジは、買う時にどう困るか想像させながら考えるよう、助言する。	ラップアジ トレーアジ
3 アジがトレーに入れられて販売されている理由を、班で話し合い、発表する。 [買う人] ・持ちやすい ・汁が垂れない ・持ち歩いても傷まない	○実際にトレーに入れられたアジとラップにくるまれたアジを各班に配布し、手でさわったり、においをかいだりと五感で調べながら話し合わせるようにする。 ○話し合いが進んでいる班には、アジだけに注目せず、入れられている容器や貼られているシールにも注目するよう指示する。	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・値段や賞味期限が見やすい</li> <li>・見た目がおいしそう</li> <li>・くさくない</li> </ul> <p>[売る人]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売り場が汚れない</li> <li>・シールが貼りやすい</li> <li>・重ねられる</li> <li>・おいしそうに見える</li> </ul> <p>4 ゲストティーチャーの話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汁が垂れない</li> <li>・シールの文字やバーコードが見やすい</li> <li>・見た目のよさ</li> <li>・回収してリサイクルしている</li> </ul> <p>5 本時のまとめをする。</p>	<p>○話し合いが進んでいない班には、ラップアジとトレアジを比較するよう伝える。</p> <p>○消費者側の願いと販売者側の工夫を意識させるため、児童の発表から、買う人と売る人のそれぞれの立場の意見を意図的に分けて板書する。</p> <p>◆消費者側や販売者側の立場から、アジがトレで売られている理由を考えることができる。(思判表)</p> <p>○アジがトレで販売されている理由を捉えやすいように実際にマルエツの従業員の話を聞く場を設定する。</p> <p>○トレ回収の話聞くことで、環境のことを考えてトレが使われているという理由にも触れられるようにする。</p>	<p>ゲストティーチャーの話</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>マルエツでは、お客さんが買いやすいように考えてアジをトレで売っている。</p> </div> <p>6 マルエツでどんなことを見学したらよいかをノートに書き、次時への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客さんのことを考えた工夫 (肉、野菜、品物の並べ方など)</li> </ul>	<p>○消費者が買いやすいように工夫していることは他にないか声かけをし、見学の視点を広げる。</p> <p>◆マルエツでは、消費者が買いやすいように工夫していることに気づき、調べる意欲をもっている。(関意態)</p>	